静止画の撮影について

写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード

● モードの選択方法については、P.5-3を参照してください。

写メールモード

メール添付や壁紙登録が可能

連写、装飾なども可能

V401SHの
サブディスプレイなどに合った
サイズで撮影可能

メール添付や
サブディスプレイ用など、
V401SHで利用する静止画を
手軽に撮影するとき

壁紙モード

V401SHのディスプレイに合った
サイズで撮影可能

撮影した静止画を
メールに添付することが可能

V401SHの壁紙に利用する
静止画をよりきれいに
撮影するとき

デジタルカメラモード

最大横1144×縦858ドットの
大きな静止画が撮影可能

SDメモリカード経由で
パソコンなどに取り込み可能

DPOFに対応、V401SHで
プリントアウトの指定が可能

パソコンで加工・印刷するなど、
いろいろな用途に利用できる
静止画を撮影するとき

●V401SHのデジタルカメラモードで撮影した画像は、DCFに対応しています。DCFは、（社）日本電子工業振興協会（JEIDA）で主として、デジタルスチルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格『Design rule for Camera File system』の略称です。
ただし、「DCF規格」は、機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラで撮影した中から、プリントしたい画像や枚数などの設定情報をSDメモリカードなどの記録媒体に記録するためのフォーマットです。

静止画撮影モードの機能比較

	写メールモード	壁紙モード	デジタルカメラモード
サイズ	横120×縦160ドット 横120×縦128ドット 横64×縦96ドット	横240×縦320ドット	横1144×縦858ドット※1 横1024×縦768ドット※1 横640×縦480ドット※1
登録先	V401SHのグラフィックライブラリ または SDメモリカードのデータフォルダ(ピクチャー)		V401SHのグラフィックライブラリまたはSDメモリカードのデジタルカメラフォルダ(DCIM)
画質	—	ノーマル／ファイン	
ズーム	横120×縦160ドット:1～7.1倍 横120×縦128ドット:1～7.1倍 横64×縦96ドット:1～7.1倍	横240×縦320ドット:1～3.5倍	横1144×縦858ドット:なし 横1024×縦768ドット:なし 横640×縦480ドット:1～1.7倍
ロングメール添付	写メールサイズ	壁紙サイズ／写メールサイズ／分割	サムネイルのみ
ファイル形式	JPEGファイル／PNGファイル	JPEGファイル	
登録可能数(目安)	1600ファイル※2	400ファイル※3	200ファイル※4

※1 デジタルカメラモードで撮影した場合、実際のサイズの静止画に加えて横120×縦160ドットの小さな静止画も同時に保存されます。この小さな静止画を「サムネイル」と言います。

※2 画像サイズ「横120×縦160ドット」の静止画を、お買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。ただし、V401SHのグラフィックライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリと共用しているため、他のデータの登録状況によって、撮影（登録）できる画像数は少なくなります。
メモリの使用状況を確認するときは、P.5-18を参照してください。

※3 画像サイズ「横240×縦320ドット」、画質「ノーマル」の静止画をお買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。

※4 画像サイズ「横640×縦480ドット」、画質「ノーマル」の静止画をお買い上げ時の状態で撮影し、V401SHのグラフィックライブラリに登録したときの画像数です。

撮影した静止画のメール添付（写メール）

写メールモード	撮影した画像を、そのままのサイズで送信することができます。(☞P.5-33)
壁紙モード	撮影した画像をそのままのサイズや写メールサイズで送信することができます。また、画像を４分割して送信することもできます。(☞P.5-33～P.5-34)
デジタルカメラモード	撮影した画像のサムネイルを送信することができます。(P.5-34)

● ロングメール（PNGファイルのみ）対応機に送信するときは、JPEG形式の画像をPNG形式に変換する必要があります。（☞P.10-22）

● 相手機種のサービス対応状況（ロングメール／スーパーメール／JPEG／PNG）については、「ボーダフォンライブ！ガイドブック」の機能一覧でご確認ください。

写メールモード／壁紙モード／デジタルカメラモード

静止画を撮影する

1 待受画面で◎を１秒以上押す。
- モード変更：1（写メールモード）／2（壁紙モード）／3（デジタルカメラモード）

2 撮影したい画像をディスプレイに表示する。

- 画像の表示サイズの変更（写メールモード）：スケジュール/メモ（「等倍」→「２倍」→「全画面」→「等倍」…切替）
- 撮影サイズの変更（写メールモード／デジタルカメラモード）：0（押すたびに切替）
- ズームの利用：◎（ズームアップ：画像が拡大）／◎（ズームダウン：画像が縮小）／7（等倍）／9（最大ズーム）
  - ■利用できる倍率：☞P.5-7
  - ■サブディスプレイに表示を切り替えると、等倍に戻ります。
- 明るさの変更：◎（明るい）／◎（暗い）

3 Ⓕ（撮影）またはサイドキーを押す。

- シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。スモールライトが緑色で確認点灯します。
- モバイルライトを利用したときは、モバイルライト設定の内容でモバイルライトが点灯します。
- サブディスプレイ表示で撮影したときは、撮影後サブディスプレイの表示は消えて、ディスプレイに撮影した静止画が表示されます。
- 撮影のやり直し：クリア➡「1YES」➡Ⓕ

撮影後の状態での着信時

■撮影画像は保護されています。静止画を登録するときは、次の操作を行います。
Ⓕ➡確認画面表示➡「1YES」選択➡Ⓕ➡撮影後の画面に戻る
■撮影後にモバイルカメラが自動終了したときも、同様の操作で登録できます。

- カメラに指や髪、ストラップなどがかからないように注意してください。
- シャッター音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、シャッター音の音量は、変更することはできません。

- V401SHを閉じた状態でも、撮影することができます。（☞P.5-22）
- シャッター音のパターンを変更することもできます。（☞P.5-25）

- デジタルカメラモードで撮影した静止画は、パソコンのディスプレイのように横長の静止画になり、パソコンで確認したとき、左に90度回転した静止画となります。デジタルカメラモードで撮影するときは、V401SHを右の図のように横向きに持って撮影することをおすすめします。

4 撮影した静止画を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

撮影した静止画が登録されます。P.5-8の操作１の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。
- メモリフル時：☞P.5-19
- PNG形式で撮影した場合、「データサイズオーバー　この形式では登録できません」と表示され、登録できない場合があります。このときは、静止画の保存形式を「JPEGハイカラー」に設定して、登録し直してください。（☞P.5-26）

撮影した静止画をメモリダイヤルに登録する（写メールモード／壁紙モード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 ◎（メニュー）を押す。

2 「メモリダイヤル登録」を選び、Ⓕを押す。

3

新規登録するとき

1 「1新規登録」を選び、Ⓕを押す。

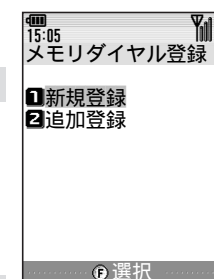
2 名前を入力して、Ⓕを押す。

自動的に静止画が登録されます。このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了してください。

追加登録するとき

1 「2追加登録」を選び、Ⓕを押す。

2 追加登録したいメモリダイヤルを呼び出す。

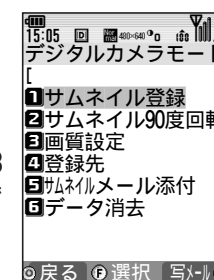
- 呼び出し方法：☞P.4-14～P.4-16
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登録を完了してください。

サムネイルだけを登録する（デジタルカメラモード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 ◎（メニュー）を押す。

15:05
デジタルカメラモード
1サムネイル登録
2サムネイル90度回転
3画質設定
4登録先
5サムネイルメール添付
6データ消去
戻る　選択　写メール

2 「1サムネイル登録」を選び、Ⓕを押す。

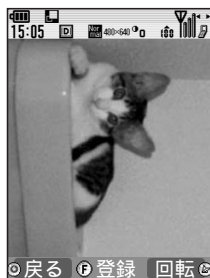
「登録中」と表示され、サムネイルが登録されます。P.5-8の操作１の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

サムネイルを回転する（デジタルカメラモード）

P.5-8の操作３のあと、次の操作を行います。

1 （メニュー）を押す。

2 「2サムネイル90度回転」を選び、Ⓕを押す。

時計回りで90度回転したサムネイルが表示されます。

- さらに回転するときは、（回転）を押します。
- 回転したサムネイルを登録するときは、Ⓕ（登録）を押します。
- サムネイルの表示サイズ変更：（「２倍」⇔「等倍」切替）

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に（メニュー）を押すと、次の機能が利用できます。

ファインダー切替	画像を表示するディスプレイを設定します。(☞P.5-21)
表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。(☞P.5-24)
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。(☞P.5-19)
モバイルライト設定	モバイルライトのカラーと点灯時間を設定します。(☞P.5-22)
連写設定※2	連写モードや連写スピードを設定します。(☞P.5-14)
フレーム設定※2	画像にフレームを設定します。(☞P.5-11)
撮影サイズ設定※3	撮影する画像のサイズを設定します。(☞P.5-24)
シーン別撮影	シャッターを撮影シーンに合わせて設定します。(☞P.5-25)
シャッター音設定	シャッター音を設定します。(☞P.5-25)
保存形式変更※1	静止画の保存形式(色数)を設定します。(☞P.5-26)
画質設定※4	画質を設定します。(☞P.5-26)
登録先	静止画の登録先(V401SH／SDメモリカード)を設定します。(☞P.5-27)
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。(☞P.5-19)
オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。(☞P.5-28)

※１ 写メールモードで利用できます。
※２ 写メールモード、壁紙モードで利用できます。
※３ 写メールモード、デジタルカメラモードで利用できます。
※４ 壁紙モード、デジタルカメラモードで利用できます。

撮影直後（画像登録前）

静止画の撮影直後(画像登録前)に(メニュー)を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード／壁紙モード

- 連写モードのときは、表示される内容が異なります。

表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。(☞P.5-24)
保存形式変更※1	静止画の保存形式(色数)を設定します。(☞P.5-26)
画質設定※2	画質を設定します。(☞P.5-26)
画像編集	撮影した静止画を加工します。(☞P.10-15～P.10-19、P.10-27)
登録先	静止画の登録先(V401SH／SDメモリカード)を設定します。(☞P.5-27)
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。(☞P.5-33～P.5-34)
メモリダイヤル登録	撮影した静止画をメモリダイヤルに登録します。(☞P.5-9)
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。(☞P.5-19)

※１ 写メールモードで利用できます。
※２ 壁紙モードで利用できます。

■デジタルカメラモード

サムネイル登録	サムネイルだけを登録します。(☞P.5-9)
サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。(☞P.5-10)
サムネイルメール添付	サムネイルをメールに添付します。(☞P.5-34)
画質設定	画質を設定します。(☞P.5-26)
登録先	静止画の登録先(V401SH／SDメモリカード)を設定します。(☞P.5-27)
データ消去	V401SHまたはSDメモリカード内のデータを消去します。(☞P.5-19)

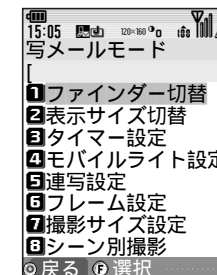
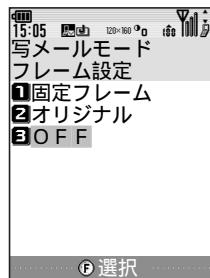
フレームを付けて撮影する

写メールモード／壁紙モードで利用可能

フレームを設定すると、フレームの付いた静止画を撮影することができます。

- ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）を利用することもできます。
- 連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。（ただし、25枚高速連写のときはフレームは解除されます。）
- モバイルカメラを終了すると、フレームは解除（OFF）されます。
- 登録済みの静止画にフレームを付けることもできます。（☞P.10-18）

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、（メニュー）を押す。

●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「フレーム設定」を選び、Ⓕを押す。

3 **あらかじめ登録されているフレームを利用するとき**

1 「❶固定フレーム」を選び、Ⓕを押す。

2 利用するフレームを選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

●フレームの変更：◎（前へ）／◎（次へ）

3 Ⓕを押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

●写メールモードで撮影サイズ設定が「64×96」のときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、撮影サイズ設定を「64×96」に設定した場合、フレームを解除します。

オリジナルフレームを利用するとき

1 「❷オリジナル」を選び、Ⓕを押す。

グラフィックライブラリの画面が表示されます。

●利用できない画像のファイル名は、グレーで表示されています。

2 利用する画像を選び、Ⓕを押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

●フレームの変更：◎（戻る）➡画像選択➡Ⓕ

3 Ⓕを押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

●壁紙モードで、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択した場合、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除するとき

「❸OFF」を選び、Ⓕを押す。

フレームが解除（OFF）され、元のモードに戻ります。

静止画を連続して撮影する（連写設定）

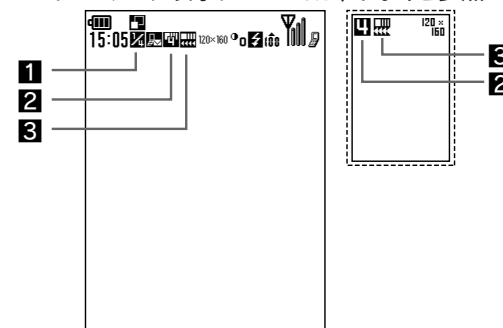
写メールモード／壁紙モードで利用可能

撮影前に連写モードを設定しておくと、４枚または９枚、25枚（写メールモードのみ）の静止画を連続して撮影することができます。撮影した静止画は、連写画像（設定した枚数分の静止画＋分割画像）として登録されます。

分割画像
（４枚連写の場合）

- 連写モードでは、１枚目のシャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。
- ４枚または９枚連写の場合、自動的に撮影される間隔（連写スピード）を設定することもできます。また、ご自分で４回または９回シャッターを押す､「マニュアル」に設定することもできます。
- 連写画像から１枚の静止画を選択して登録したり（☞P.10-23）、ロングメールに添付して送信する（☞P.5-33）こともできます。また、指定した静止画を簡単アニメにすることもできます。（☞P.10-24）

■連写モード用のマーク

- 通常の写メールモードのマーク表示については、P.5-4を参照してください。

1 枚数表示

　～　：右下の数字は、連写枚数を示します。また、左上の数字は撮影済みまたは表示中の枚数を示します。

　田：分割画像を確認中に表示されます。

※９枚連写のときは、「　」～「　」、25枚連写のときは「　」～「　」が表示されます。

2 連写モード表示　※（　）内はサブディスプレイ

　（４）：４枚連写ON／　（９）：９枚連写ON／　（25）：25枚高速連写ON

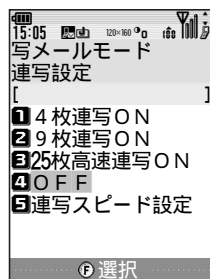
3 連写スピード表示

　：速い／　：普通／　：やや遅い／　：遅い／　：マニュアル

連写モードを設定する

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「1 4枚連写ON」、「2 9枚連写ON」、「3 25枚高速連写ON」（写メールモードのみ）のいずれかを選び、Ⓕを押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。
（連写モードマーク点灯：☞P.5-13）

●連写モードの解除：「OFF」選択➡Ⓕ

●PNG形式での保存設定時：JPEGへの変換確認画面表示➡「1 YES」選択➡Ⓕ

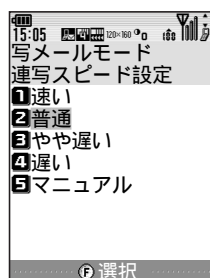
連写スピードを設定する

４枚または９枚連写の場合、１枚目のシャッターを押したあと自動的に撮影される間隔（連写スピード）を、４段階で設定することができます。また、ご自分で設定した回数分シャッターを押す「マニュアル」に設定することもできます。

- お買い上げ時には、「普通」に設定されています。
- セルフタイマー（☞P.5-19）を設定している場合、「マニュアル」は設定できません。

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.5-8）で、Ⓜ（メニュー）を押す。

●撮影直後（登録前）は、操作できません。

2 「連写設定」を選び、Ⓕを押す。

3 「連写スピード設定」を選び、Ⓕを押す。

4 設定する連写スピードまたは「5 マニュアル」を選び、Ⓕを押す。

連写スピードが設定され、連写設定の画面に戻ります。
Ⓒを２回押すと、元のモードに戻ります。

●連写スピードを「速い」「普通」にしているときに、暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。
●連写スピードを「速い」にして連写撮影すると、撮影と撮影確認音が同期しないことがあります。

連写モードで撮影する

あらかじめ、連写モードを設定しておいてください。（☞P.5-14）

1 撮影したい画像をディスプレイに表示させ、Ⓕまたはサイドキーを押す。

１枚目の静止画が撮影されます。このあと、一定間隔おきに、残りの回数分の画像が順次撮影されます。

●連写の中止（４枚連写／９枚連写）：Ⓜ（停止）➡途中まで撮影した枚数分の連写画像を撮影➡<登録>➡Ⓕ

手動（マニュアル）で撮影するとき
●１枚目の静止画を撮影したあと、同様に残りの回数分シャッター（Ⓕまたはサイドキー）を押します。
●５分間シャッターを押さないでそのままにしておくと、自動的にモバイルカメラが終了し、待受画面に戻ります。（☞P.5-3）
このとき、途中まで撮影した静止画は保護されています。（☞P.5-8）
●連写の中止：Ⓒ（取消）➡「1 YES」➡Ⓕ➡途中まで撮影した画像は消去

2 連写が終了すると、分割画像が表示される。

●連写画像内の静止画の確認：Ⓢ
●連写画像内の静止画の登録：Ⓢ（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓜ（メニュー）➡「1 表示画像のみ登録」➡Ⓕ
●連写画像内の静止画のメール送信：Ⓢ（画像選択：分割画像も可能）➡Ⓜ（メニュー）➡「4 表示画像のみ添付」➡Ⓕ➡ロングメール送信操作（☞Vodafone live! P.4-3）

４枚連写の場合

3 撮影した連写画像を登録するときは、Ⓕ（登録）を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登録されます。

●連写画像を登録したあとも、連写モードのままで元のモードに戻ります。